

省エネ法・温対法電子報告システム

操作説明書

(別紙:報告書メッセージ一覧)

3.0 版

2017 年 3 月 31 日

改訂履歴

版数	日付	改訂内容	改訂箇所
1.0	2015年3月25日	新規作成	—
1.1	2016年3月17日	二国間オフセット・クレジットの識別番号変更に伴う修正	1 温対法報告書 入力・閲覧・編集(補正)画面
1.2	2016年3月17日	特定輸送事業者指定番号の複数管理へ変更に伴う修正	4 省エネ法定期 報告書(貨物) 入力・閲覧・編集(補正)画面 5 省エネ法定期 報告書(旅客) 入力・閲覧・編集(補正)画面 6 省エネ法定期 報告書(航空) 入力・閲覧・編集(補正)画面
2.0	2016年3月31日	2015年度改修版	—
3.0	2017年3月31日	2016年度改修版	—

目次

1. 温対法報告書 入力・閲覧・編集(補正)画面.....	4
2. 省エネ法定期報告書(工場等) 入力・閲覧・編集(補正)画面	9
3. 省エネ法定期報告書(特定荷主) 入力・閲覧・編集(補正)画面.....	15
4. 省エネ法定期報告書(貨物) 入力・閲覧・編集(補正)画面	17
5. 省エネ法定期報告書(旅客) 入力・閲覧・編集(補正)画面	19
6. 省エネ法定期報告書(航空) 入力・閲覧・編集(補正)画面	21

1. 温対法報告書 入力・閲覧・編集(補正)画面

※入力エラーまたは警告がある場合は画面上部にメッセージが表示されます。

メッセージに従い内容を確認の上正しく入力してください。

区分	エラーメッセージ
共通メッセージ	
エラー	[情報項目名]には数値を入力してください。
エラー	[情報項目名]には整数値を入力してください。
エラー	[情報項目名]には日付(yyyymmdd)を入力してください。
エラー	[情報項目名]には郵便番号を入力してください。
エラー	[情報項目名]が最大文字数を超過しています。[最大文字数]以内で入力してください。
エラー	[情報項目名]が最大桁数を超過しています。入力単位にお間違いないか確認の上、[最大桁数]以内の数値を入力してください。
エラー	[未入力項目名]が未入力です。入力してください。
エラー	登録された報告書の様式が「温対法報告書様式第1(第4条関係)」と異なります。温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のHP(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/manual)掲載の様式で再度作成の上、ご提出ください。
エラー	主たる事業所管省庁が本報告書に対して処理日登録を行ったため、補正を完了できません。
表紙	
特定排出者コード	
エラー	現在ログインしているユーザの特定排出者コード(番号)と報告書に入力された特定排出者コード(番号)が異なります。 ■ログインユーザの特定排出者コード:[000000000] ■報告書に入力された特定排出者コード:[000000000] ログインユーザの特定排出者コードを入力してください。特定排出者コードが変更になった場合には、「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のヘルプデスク(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/questions)」へご連絡ください。 メッセージに従い正しく入力してください。
主たる事業コード	
エラー	日本標準産業分類の細分類に存在しない事業コードが入力されています。総務省で公表している現行の日本標準産業分類(http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類を入力してください。
エラー	分類不能産業(9999)は、例えば無記名アンケートなどで記入が無く空欄の場合統計処理するとき使用するものです。事業者が行っている事業が分類不能ということはありません。総務省で公表している現行の日本標準産業分類(http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類をご確認の上、他の事業コードを入力してください。
主たる事業を所管する大臣	
エラー	主たる事業を所管する大臣名を正式名称(内閣総理大臣(内閣官房)、内閣総理大臣(内閣府)、内閣総理大臣(警察庁)、内閣総理大臣(金融庁)、内閣総理大臣(宮内庁)、総務大臣、法務大臣、外務大臣、財務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣、防衛大臣)で入力してください。
権利利益請求の有無	
エラー	温対法第21条の3第1項の権利利益の保護に係る請求を行う場合には、様式第1の2「権利利益の保護に係る請求書」とともに、電子報告ではなく、紙媒体で提出先窓口へ報告書を提出してください。
第1表(特定排出者全体)	
特定排出者全体の排出量	
エラー	5.5 ガスのうち、いずれのガスにも排出量が入力されていません。 いずれか1つ以上のガスに排出量を入力してください。もしくは、報告の対象であるか、ご確認ください。
特定排出者全体の排出量・事業分類別排出量	
エラー	[ガス種]の事業者全体の排出量と事業分類別排出量の合計の差が、有効数字の処理による差よりも大きくなっています。事業者全体の排出量と事業分類別排出量を整合性がとれるように修正してください。

区分	エラーメッセージ
エラー	[ガス種]の[特定の産業分類(産業分類コード)]の排出量が特定排出者全体の排出量を上回っています。事業分類の排出量又は特定排出者全体の排出量を整合性がとれるように修正してください。
特定排出者全体の排出量・特定事業所の排出量	
エラー	[ガス種]の特定事業所の排出量合計(別紙第1表の排出量合計)が特定排出者全体の排出量を上回っています。各特定事業所の排出量又は特定排出者全体の排出量を整合性がとれるように修正してください。
エラー	[ガス種]の[特定事業所名]の排出量(別紙第1表の排出量)が特定排出者全体の排出量を上回っています。特定事業所の排出量又は特定排出者全体の排出量を整合性がとれるよう修正してください。
特定事業者全体の排出量	
警告	昨年度は報告されていない[ガス種]が今年度から報告されています。間違いはありませんか。昨年度報告分の報告書の修正を行う場合は、報告書提出先窓口へご相談ください。
警告	昨年度は報告されていた[ガス種]が今年度は報告されていません。報告漏れはありませんか。
警告	[ガス種]の排出量が昨年度の報告内容と比較して、1桁以上かつ5%以上異なります。間違いありませんか。
第1表(事業分類別)	
(全体)	
エラー	[細分類番号]が重複して入力されています。事業分類ごとにまとめて入力してください。
細分類番号	
エラー	[エラーのある番号]番目:日本標準産業分類の細分類に存在しない細分類番号が入力されています。総務省で公表している現行の日本標準産業分類(http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類を入力してください。
当該事業を所管する大臣	
エラー	[エラーのある番号]番目:当該事業を所管する大臣名を正式名称(内閣総理大臣(内閣官房)、内閣総理大臣(内閣府)、内閣総理大臣(警察庁)、内閣総理大臣(金融庁)、内閣総理大臣(宮内庁)、総務大臣、法務大臣、外務大臣、財務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣、防衛大臣)で入力してください。
第2表	
特定排出者全体の排出量・調整後排出量	
警告	調整後排出量が事業者全体の排出量(非エネルギー起源 CO2 排出量(廃棄物原燃料使用に伴うものを除く。))を上回っています。調整後排出量又は事業者全体の排出量を整合性がとれるように修正してください。 省エネ法定期報告書と温対法報告書の両方を報告する場合は、省エネ法報告書にて温対法分を含んだ調整後排出量をご報告ください。その場合、本警告は無視して構いません。
第3表の2	
第3表の1と対応	
エラー	第3表の1と第3表の2に記載する排出係数の数は一致する必要があります。一致するように、第3表の1と2の入力内容を修正して下さい。 ※電気事業者から電気の供給を受けている場合に、第3表の1は電気事業者ごとの実排出係数を入力し、第3表の2は電気事業者ごとの調整後排出係数を入力します。なお、代替値を使用する場合には、第3表の1と2に同じ排出係数を入力してください。
第4表	
特定排出者全体の排出量・算定方法	
エラー	[ガス種]の排出量が 3,000t-CO2 未満です。報告の対象であるか、ご確認ください。
エラー	「非エネルギー起源 CO2 と廃棄物の原燃料使用に伴う非エネルギー起源 CO2」の排出量合計が 3,000t-CO2 未満です。報告の対象であるか、ご確認ください。
第5表の1	
クレジット種別ごとの合計量	
エラー	[クレジット種別(削減量の種別)]の第5表の1の合計量と第5表の2～3における種別ごとの合計量が一致しません。合計量の整合性がとれるように第5表の1～3を修正してください。

区分	エラーメッセージ
第5表の2	
特定番号	
エラー	<p>■国内クレジット 特定番号は「無効化又は移転を行ったことを確認できる添付資料」の制度記号及びクレジット特定番号もしくはクレジットシリアル番号を基に「(制度記号)-ddd-ddd-ddd-ddd-ddd~ddd-ddd-ddd-ddd-ddd」の形式(dは任意の数字)で入力してください。温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のHP(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/manual)の第Ⅲ編 温室効果ガス排出量の報告方法に記入例がありますので、ご参考ください。</p>
エラー	<p>■オフセット・クレジット 特定番号は「無効化又は移転を行ったことを確認できる添付資料」の制度記号及びクレジット特定番号もしくはクレジットシリアル番号を基に「(制度記号)-ddd-ddd-ddd-ddd-ddd~ddd-ddd-ddd-ddd-ddd」の形式(dは任意の数字)で入力してください。温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のHP(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/manua)の第Ⅲ編 温室効果ガス排出量の報告方法に記入例がありますので、ご参考ください。</p>
エラー	<p>■グリーンエネルギーCO2削減相当量 特定番号は「無効化を行ったことを確認できる添付資料」を基に「ddaadd-yymmdd-ddddddd~ddaadd-yymmdd-ddddddd」の形式または「ddaadd-yymmdd-ddddddd~ddaadd-yymmdd-ddddddd」の形式(dは任意数字、aは1か2文字のアルファベットと数字(方法論)、yymmddは年月日)で入力してください。温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のHP(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/manual)の第Ⅲ編 温室効果ガス排出量の報告方法に記入例がありますので、ご参考ください。</p>
エラー	<p>■J-クレジット 特定番号は「無効化又は移転を行ったことを確認できる添付資料」の制度記号及びクレジット特定番号もしくはクレジットシリアル番号を基に「(制度記号)-ddd-ddd-ddd-ddd-ddd~ddd-ddd-ddd-ddd-ddd」の形式(dは任意の数字)で入力してください。温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のHP(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/manual)の第Ⅲ編 温室効果ガス排出量の報告方法に記入例がありますので、ご参考ください。</p>
無効化量又は移転量・合計量	
エラー	[削減量の種別]の無効化量または移転量を合計した値と合計量が一致しません。一致するように第5表の2を修正して下さい。
無効化日又は移転日	
エラー	無効化日又は移転日の記載に間違いがないか及び今年度の報告で使用可能なクレジットであるかを確認してください。調整後排出量の算定に利用できるクレジットは報告を行う対象年度の4月1日から翌年6月30日までに無効化を行ったもの、もしくは自らが創出した国内認証排出削減量を報告を行う対象年度において他者に移転したものです。無効化を行っていないクレジットは調整後排出量の算定に利用できません。
移転量	
警告	報告を行う年度に自らが創出者であるクレジットを移転したにも関わらず、国内クレジット、オフセット・クレジット(J-VER)、J-クレジットのいずれにも移転量の入力がありません。J-クレジット登録簿システムの上乗せ排出量をご確認ください。
警告	報告を行う年度に自らが創出者であるクレジットの移転量と国内クレジット、オフセット・クレジット(J-VER)、J-クレジットのいずれにも移転量の合計が一致しません。J-クレジット登録簿システムの上乗せ排出量をご確認ください。
第5表の3	
識別番号	
エラー	識別番号は「無効化を行ったことを確認できる添付資料」を基に「JCM_(国記号)_(国記号)_(ユニットの開始番号)_(ユニットの終了番号)_dd_dd_dd_yymmdd」の形式(国記号は英2文字、ユニットの開始番号と終了番号はカンマありの9桁の整数、dは数字、yymmddは年月日)で入力してください。温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のHP(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/manual)の第Ⅲ編 温室効果ガス排出量の報告方法に記入例がありますので、ご参考ください。
無効化日	

区分	エラーメッセージ
エラー	無効化日の記載に間違いがないか及び今年度の報告で使用可能なクレジットであるかを確認してください。調整後排出量の算定に利用できるクレジットは報告を行う対象年度の4月1日から翌年6月30日までに無効化を行ったものです。無効化を行っていないクレジットは調整後排出量の算定に利用できません。
無効化量・合計量	
エラー	無効化量を合計した値と合計量が一致しません。一致するように第5表の3を修正して下さい。
第6表	
(全体)	
エラー	[重複したエネルギー管理指定工場等番号もしくは事業所等の名称]: 同一の工場が複数入力されています。エネルギー管理指定工場番号もしくは事業所等の名称に間違いがないか確認して下さい。エネルギー管理指定工場等の指定状況はこちらをご確認下さい。 http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/004/001/
事業コード	
エラー	(事業所番号:[事業所番号])/日本標準産業分類の細分類に存在しない事業コードが入力されています。総務省で公表している現行の日本標準産業分類(http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類を入力してください。
エラー	(事業所番号:[事業所番号])/分類不能産業(9999)は、例えば無記名アンケートなどで記入が無く空欄の場合統計処理するときを使用するためのものです。事業者が行っている事業が分類不能ということはあり得ません。総務省で公表している現行の日本標準産業分類(http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類をご確認の上、他の事業コードを入力してください。
別紙の提出状況	
エラー	特定事業所一覧に登録されていない事業所の別紙が提出されています。特定事業所一覧に追加登録するか、別紙の事業所番号を修正してください。
エラー	(事業所番号:[事業者番号])/別紙が提出されていません。
エラー	事業所番号:[重複した事業所番号]の別紙が複数提出されています。
(別紙)表紙	
権利利益請求の有無	
エラー	(事業所番号:[事業所番号])(別紙)/表紙/温対法第21条の3第1項の権利利益の保護に係る請求を行う場合には、様式第1の2「権利利益の保護に係る請求書」とともに、電子報告ではなく、紙媒体で提出先窓口へ報告書を提出してください。
(別紙)第1表	
特定事業所の排出量	
エラー	(事業所番号:[事業所番号])(別紙)/第1表/5.5 ガスのうち、いずれのガスにも排出量が入力されていません。いずれか1つ以上のガスに排出量を入力してください。もしくは、特定事業所としての報告が必要であるか(1 事業所の排出量がいずれかのガスで 3,000tCO ₂ 以上の場合に報告対象です)、ご確認ください。
警告	(事業所番号:[事業所番号])(別紙)/第1表/昨年度は報告されていない[ガス種]が今年度から報告されています。間違いありませんか。昨年度報告分の報告書の修正を行う場合は、報告書提出先窓口へご相談ください。
警告	(事業所番号:[事業所番号])(別紙)/第1表/昨年度は報告されていた[ガス種]が今年度は報告されていません。報告漏れはありませんか。
警告	(事業所番号:[事業所番号])(別紙)/第1表/[ガス種]の排出量が昨年度の報告内容と比較して、1 桁以上かつ5%以上異なります。間違いありませんか。
(別紙)第3表	
特定排出者全体の排出量・算定方法	
エラー	(事業所番号:[事業所番号])(別紙)/第3表/[ガス種]の排出量が 3,000t-CO ₂ 未満です。報告の対象であるか、ご確認ください。
エラー	(事業所番号:[事業所番号])(別紙)/第3表/[非エネルギー起源 CO ₂ と廃棄物の原燃料使用に伴う非エネルギー起源 CO ₂]の排出量合計が 3,000t-CO ₂ 未満です。報告の対象であるか、ご確

区分	エラーメッセージ
	確認ください。
様式第2	
特定排出者コード(番号)	
エラー	<p>現在ログインしているユーザの特定排出者コード(番号)と報告書に入力された特定排出者コード(番号)が異なります。</p> <p>■ログインユーザの特定排出者コード:[000000000]</p> <p>■報告書に入力された特定排出者コード:[000000000]</p> <p>ログインユーザの特定排出者コードを入力してください。特定排出者コードが変更になった場合には、「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のヘルプデスク (http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/questions)」へご連絡ください。</p>
全体	
エラー	特定事業者全体に係る様式第2が複数登録されています。特定事業者全体として提出可能な様式第2は1ファイルのみです。不要なファイルを削除するか、「提供情報の範囲」を修正してください。
エラー	事業所番号:[事業所番号]に係る様式第2が複数登録されています。事業所として提出可能な様式第2は1ファイルのみです。不要なファイルを削除するか、「事業所番号」を修正してください。
エラー	事業所番号:[事業所番号]の様式第1別紙が登録されていません。様式第2における事業所番号を修正するか、様式第1別紙のファイルをアップロードしてください。

2. 省エネ法定期報告書(工場等) 入力・閲覧・編集(補正)画面

※入力エラーまたは警告がある場合は画面上部にメッセージが表示されます。

メッセージに従い内容を確認の上正しく入力してください。

区分	エラーメッセージ
共通メッセージ	
エラー	[情報項目名]には数値を入力してください。
エラー	[情報項目名]には整数値を入力してください。
エラー	[情報項目名]には日付(yyyymmdd)を入力してください。
エラー	[情報項目名]には郵便番号を入力してください。
エラー	[情報項目名]が最大文字数を超過しています。[最大文字数]以内で入力してください。
エラー	[情報項目名]が最大桁数を超過しています。入力単位にお間違いがないか確認の上、[最大桁数]以内の数値を入力してください。
エラー	[未入力項目名]が未入力です。入力してください。
エラー	登録された報告書の様式が「温対法報告書様式第1(第4条関係)」と異なります。温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のHP(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/manual)掲載の様式で再度作成の上、ご提出ください。
エラー	主たる事業所管省庁が本報告書に対して処理日登録を行ったため、補正を完了できません。
表紙及び特定第1表	
特定排出者番号(コード)	
エラー	現在ログインしているユーザの特定排出者コード(番号)と報告書に入力された特定排出者コード(番号)が一致しません。 ■ログインユーザの特定排出者コード:[000000000] (ログインユーザが登録調査機関の場合は、選択した特定事業者の特定排出者コード(番号)) ■報告書に入力された特定排出者コード:[000000000] ログインユーザの特定排出者コードを入力してください。特定排出者コードが変更になった場合には、「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のヘルプデスク(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/questions)」へご連絡ください。
特定事業者番号・特定連鎖化事業者番号	
エラー	特定事業者番号又は特定連鎖化事業者番号がDBに存在しません。特定事業者番号又は特定連鎖化事業者番号に間違いがないか確認してください。 特定事業者等指定状況はこちらをご確認下さい。 http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/004/001/
細分類番号	
エラー	日本標準産業分類の細分類に存在しない細分類番号が入力されています。総務省で公表している現行の日本標準産業分類(http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類を入力してください。
エラー	記載されている主たる事業の名称と細分類番号が対応しておりません。総務省で公表している現行の日本標準産業分類(http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類をご確認の上、修正してください。
エラー	分類不能産業(9999)は、例えば無記名アンケートなどで記入が無く空欄の場合統計処理するとき使用するためのものです。事業者が行っている事業が分類不能ということはありません。総務省で公表している現行の日本標準産業分類(http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類をご確認の上、他の細分類番号を入力してください。
特定第10表	
全体	
エラー	[重複したエネルギー管理指定工場等番]同一の工場が複数入力されています。エネルギー管理指定工場等番号に間違いがないか確認して下さい。 エネルギー管理指定工場等の指定状況はこちらをご確認下さい。 http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/004/001/
エネルギー管理指定工場等番号、指定区分	

区分	エラーメッセージ
エラー	(番号:[番号])/エネルギー管理指定工場番号がDBに存在しません。エネルギー管理指定工場等番号に間違いがないか確認してください。エネルギー管理指定工場等の指定状況はこちらをご確認下さい。 http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/004/001/
エラー	(番号:[番号])/エネルギー管理指定工場の指定区分に間違いがないか確認してください。エネルギー管理指定工場等の指定状況はこちらをご確認下さい。 http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/004/001/
日本標準産業分類における細分類番号	
警告	(番号:[番号])/エネルギー管理指定工場の細分類番号が昨年度の報告内容と異なります。細分類番号に間違いがないか確認してください。 総務省で公表している現行の日本標準産業分類はこちらをご確認ください。 (http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)
エラー	(番号:[番号])/日本標準産業分類の細分類に存在しない細分類番号が入力されています。総務省で公表している現行の日本標準産業分類 (http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類を入力してください。
エラー	(番号:[番号])/記載されている事業の名称と細分類番号が対応しておりません。総務省で公表している現行の日本標準産業分類 (http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類をご確認の上、修正してください。
エラー	(番号:[番号])/分類不能産業(9999)は、例えば無記名アンケートなどで記入が無く空欄の場合統計処理するときを使用するためのものです。事業者が行っている事業が分類不能ということはありません。総務省で公表している現行の日本標準産業分類 (http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類をご確認の上、他の細分類番号を入力してください。
指定表の提出状況	
エラー	(番号:[番号])/エネルギー管理指定工場等番号:[エネルギー管理指定工場等番号]の指定表が提出されていません。
エラー	特定-第10表に登録されていないエネルギー管理指定工場等の指定表が提出されています。特定-第10表に追加登録するか、指定表のエネルギー管理指定工場等番号を修正してください。
エラー	エネルギー管理指定工場等番号:[重複したエネルギー管理指定工場等番号]の指定表が複数提出されています。
特定第12表 1(特定事業者全体)	
特定事業者全体	
エラー	エネルギー使用に伴って発生する二酸化炭素の温室効果ガス排出量が入力されていません。排出量を入力してください。
特定事業者全体の排出量・事業分類別排出量	
エラー	特定事業者全体の排出量と事業分類別排出量の合計の差が、有効数字の処理による差よりも大きくなっています。特定事業者全体の排出量と事業分類別排出量を整合性がとれるように修正して下さい。
エラー	[特定の産業分類(産業分類コード)]の排出量が特定事業者全体の排出量を上回っています。事業分類の排出量又は特定事業者全体の排出量を整合性がとれるように修正してください。
特定事業者全体の排出量・特定事業所の排出量	
エラー	特定事業所の排出量合計(指定第10表 1の排出量合計)が特定事業者全体の排出量を上回っています。各特定事業所の排出量又は特定事業者全体の排出量を整合性がとれるように修正してください。
エラー	[特定事業所名]の排出量(指定第10表 1の排出量)が特定事業者全体の排出量を上回っています。特定事業所の排出量又は特定事業者全体の排出量を整合性がとれるように修正してください。
特定事業者全体の排出量	
警告	エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量が昨年度の報告内容と比較して、1桁以上かつ5%以上異なります。間違いありませんでしょうか。
特定第12表 1(事業分類別)	

区分	エラーメッセージ
全体	
エラー	[細分類番号]が重複して入力されています。事業分類ごとにまとめて入力してください。
細分類番号	
エラー	[エラーのある番号]番目: 日本標準産業分類の細分類に存在しない細分類番号が入力されています。総務省で公表している現行の日本標準産業分類 (http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類を入力してください。
エラー	記載されている事業の名称と細分類番号が対応していません。総務省で公表している現行の日本標準産業分類 (http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類をご確認の上、修正してください。
エラー	分類不能産業(9999)は、例えば無記名アンケートなどで記入が無く空欄の場合統計処理するときを使用するためのものです。事業者が行っている事業が分類不能ということはありません。総務省で公表している現行の日本標準産業分類 (http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類をご確認の上、他の細分類番号を入力してください。
当該事業を所管する大臣	
エラー	[エラーのある番号]番目: 当該事業を所管する大臣名を正式名称(内閣総理大臣(内閣官房)、内閣総理大臣(内閣府)、内閣総理大臣(警察庁)、内閣総理大臣(金融庁)、内閣総理大臣(宮内庁)、総務大臣、法務大臣、外務大臣、財務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣、防衛大臣)で入力してください。
特定第12表 2(特定事業者全体・電気熱供給業)	
全体	
エラー	電気事業の用に供する発電所又は熱供給事業の用に供する熱供給施設を設置している場合には、排出量まで記載してください。 当該施設を設置していない場合には、特定第12表 2の入力は不要です。
特定事業者全体の排出量・事業分類別排出量	
エラー	特定事業者全体の排出量と事業分類別排出量の合計の差が、有効数字の処理による差よりも大きくなっています。特定事業者全体の排出量と事業分類別排出量を整合性がとれるように修正してください。
エラー	特定の事業分類の排出量が特定事業者全体の排出量を上回っています。事業分類の排出量又は特定事業者全体の排出量を整合性がとれるように修正してください。
特定事業者全体の排出量・特定事業所の排出量	
エラー	特定事業所の排出量合計(指定第10表 2の排出量合計)が特定事業者全体の排出量を上回っています。各特定事業所の排出量又は特定事業者全体の排出量を整合性がとれるように修正してください。
エラー	特定事業所の排出量(指定第10表 2の排出量)が特定事業者全体の排出量を上回っています。特定事業所の排出量又は特定事業者全体の排出量を整合性がとれるように修正してください。
特定事業者全体の排出量	
警告	エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量が昨年度の報告内容と比較して、1 桁以上かつ5%以上異なります。間違いありませんか。
特定第12表 2(事業分類別・電気熱供給業)	
全体	
エラー	[細分類番号]が重複して入力されています。事業分類ごとにまとめて入力してください。
細分類番号	
エラー	[エラーのある番号]番目: 日本標準産業分類の細分類に存在しない細分類番号が入力されています。総務省で公表している現行の日本標準産業分類 (http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類を入力してください。
エラー	記載されている事業の名称と細分類番号が対応していません。総務省で公表している現行の日本標準産業分類 (http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類をご確

区分	エラーメッセージ
	認の上、修正してください。
エラー	分類不能産業(9999)は、例えば無記名アンケートなどで記入が無く空欄の場合統計処理するとき に使用するためのものです。事業者が行っている事業が分類不能ということはありません。総務省で 公表している現行の日本標準産業分類 (http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類をご確 認の上、他の細分類番号を入力してください。
特定第12表 3	
調整後排出量	
エラー	調整後排出量を入力してください。省エネ法定期報告書と温対法報告書の両方を報告する場合 は、温対法分を含めた量を入力してください。
特定第12表 4の2	
4の1と対応	
エラー	第12表4の1第3表の1と第12表4の2第3表の2に記載する排出係数の数は一致する必要があります。 一致するように、第12表4の1と2第3表の1と2の入力内容を修正して下さい。 ※電気事業者から電気の供給を受けている場合に、第12表4の1第3表の1は電気事業者ごとの 実排出係数を入力し、第12表4の2第3表の2は電気事業者ごとの調整後排出係数を入力しま す。なお、代替値を使用する場合には、第12表4の1と2第3表の1と2に同じ排出係数を入力して ください。
特定第12表 6の1	
クレジット種別ごとの合計量	
エラー	[クレジット種別(削減量の種別)]の第12表6の1の合計量と第12表6の2～3における種別ごとの 合計量が一致しません。合計量の整合性がとれるように第12表6の1～3を修正してください。
特定第12表 6の2	
特定番号	
エラー	特定番号は「無効化又は移転を行ったことを確認できる添付資料」の制度記号及びクレジット特定番 号もしくはクレジットシリアル番号を基に「(制度記号)-ddd-ddd-ddd-ddd-ddd～ ddd-ddd-ddd-ddd-ddd」の形式(dは任意の数字)で入力してください。温室効果ガス排出量算 定・報告・公表制度のHP(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/manual)の第Ⅲ編 温室 効果ガス排出量の報告方法に記入例がありますので、ご参考ください。
エラー	特定番号は「無効化又は移転を行ったことを確認できる添付資料」の制度記号及びクレジット特定番 号もしくはクレジットシリアル番号を基に「JP-ddd-ddd-ddd-ddd-ddd～ ddd-ddd-ddd-ddd-ddd」の形式(dは任意の数字)で入力してください。温室効果ガス排出量算 定・報告・公表制度のHP(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/manual)の第Ⅲ編 温室 効果ガス排出量の報告方法に記入例がありますので、ご参考ください。
エラー	特定番号は「無効化を行ったことを確認できる添付資料」を基に 「ddaadd-yyymmdd-ddddddd～ddaadd-yyymmdd-ddddddd」の形式または 「ddaadd-yyymmdd-ddddddd～ddaadd-yyymmdd-ddddddd」の形式(dは任意数字、 aは1か2文字のアルファベットと数字(方法論)、yyymmddは年月日)で入力してください。温室効 果ガス排出量算定・報告・公表制度のHP(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/manual) の第Ⅲ編 温室効果ガス排出量の報告方法に記入例がありますので、ご参考ください。
エラー	特定番号は「無効化又は移転を行ったことを確認できる添付資料」の制度記号及びクレジット特定番 号もしくはクレジットシリアル番号を基に「(制度記号)-ddd-ddd-ddd-ddd-ddd～ ddd-ddd-ddd-ddd-ddd」の形式(dは任意の数字)で入力してください。温室効果ガス排出量算 定・報告・公表制度のHP(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/manual)の第Ⅲ編 温室 効果ガス排出量の報告方法に記入例がありますので、ご参考ください。
無効化量又は移転量・合計量	
エラー	[削減量の種別]の無効化量または移転量を合計した値と合計量が一致しません。合計量の整合性 がとれるように第12表の6の2を修正してください。
無効化日又は移転日	
エラー	無効化日又は移転日の記載に間違いがないか及び今年度の報告で使用可能なクレジットであるかを 確認してください。調整後排出量の算定に利用できるクレジットは報告を行う対象年度の4月1日から 翌年6月30日までに無効化を行ったもの、もしくは自らが創出した国内認証排出削減量を報告を行 う対象年度において他者に移転したものです。無効化を行っていないクレジットは調整後排出量の算

区分	エラーメッセージ
	定に利用できません。
移転量	
警告	報告を行う年度に自らが創出者であるクレジットを移転したにも関わらず、国内クレジット、オフセット・クレジット(J-VER)、J-クレジットのいずれにも移転量の入力がありません。J-クレジット登録簿システムの上乗せ排出量を確認してください。
警告	報告を行う年度に自らが創出者であるクレジットの移転量と国内クレジット、オフセット・クレジット(J-VER)、J-クレジットのいずれにも移転量の合計が一致しません。J-クレジット登録簿システムの上乗せ排出量を確認してください。
特定第12表 6の3	
移転量	
エラー	識別番号は「無効化を行ったことを確認できる添付資料」を基に「JCM_(国記号)_(国記号)_(ユニットの開始番号)_(ユニットの終了番号)_dd_dd_dd_yymmdd」の形式(国記号は英 2 文字、ユニットの開始番号と終了番号はカンマありの 9 桁の整数、d は数字、yymmdd は年月日)で入力してください。温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度の HP (http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/manual) の第Ⅲ編 温室効果ガス排出量の報告方法に記入例がありますので、ご参考ください。
無効化日	
エラー	無効化日の記載に間違いがないか及び今年度の報告で使用可能なクレジットであるかを確認してください。調整後排出量の算定に利用できるクレジットは報告を行う対象年度の4月1日から翌年6月30日までに無効化を行ったものです。無効化を行っていないクレジットは調整後排出量の算定に利用できません。
無効化量・合計量	
エラー	移転した量を合計した値と合計量が一致しません。合計量の整合性がとれるように第12表の6の3を修正してください。
特定第12表 7	
権利利益請求の有無	
エラー	<p>■権利利益請求の有無が選択されていない場合 「権利利益の保護に係る請求の有無」が選択されていません。温対法第21条の3第1項の権利利益の保護に係る請求を行わない場合には、「無」を選択してください。権利利益の保護に係る請求を行う場合には、様式第1の2「権利利益の保護に係る請求書」とともに、電子報告ではなく、紙媒体で提出先窓口へ報告書を提出してください。</p> <p>■その他の関連情報の提供の有無 「その他の関連情報の提供の有無」が選択されていません。いずれかを選択して下さい。</p>
エラー	温対法第21条の3第1項の権利利益の保護に係る請求を行う場合には、様式第1の2「権利利益の保護に係る請求書」とともに、電子報告ではなく、紙媒体で提出先窓口へ報告書を提出してください。
指定1表	
エネルギー管理指定工場等番号	
エラー	(番号:[番号])指定-第1表/エネルギー管理指定工場番号がDBに存在しません。エネルギー管理指定工場等番号に間違いがないか確認して下さい。 エネルギー管理指定工場等の指定状況はこちらをご確認下さい。 http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/004/001/
指定10表1	
特定事業所の排出量	
エラー	(番号:[番号])指定-第10表-1/エネルギー使用に伴って発生する二酸化炭素の温室効果ガス排出量が入力されていません。排出量を入力してください。
警告	(番号:[番号])指定-第10表-1/エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素の温室効果ガス排出量が昨年度の報告内容と比較して、1桁以上かつ5%以上異なります。間違いありませんか。
指定第10表5	
権利利益請求の有無	

区分	エラーメッセージ
エラー	<p>■権利利益請求の有無が選択されていない場合 (番号:[番号])指定-第10表-5/「権利利益の保護に係る請求の有無」が選択されていません。温対法第21条の3第1項の権利利益の保護に係る請求を行わない場合には、「無」を選択してください。権利利益の保護に係る請求を行う場合には、様式第1の2「権利利益の保護に係る請求書」とともに、電子報告ではなく、紙媒体で提出先窓口へ報告書を提出してください。</p> <p>■その他の関連情報の提供の有無 (番号:[番号])指定-第10表-5/「その他の関連情報の提供の有無」が選択されていません。いずれかを選択して下さい。</p>
エラー	(番号:[番号])指定-第10表-5/温対法第21条の3第1項の権利利益の保護に係る請求を行う場合には、様式第1の2「権利利益の保護に係る請求書」とともに、電子報告ではなく、紙媒体で提出先窓口へ報告書を提出してください。
温対法 様式第2	
特定排出者コード(番号)	
エラー	<p>現在ログインしているユーザの特定排出者コード(番号)と報告書に入力された特定排出者コード(番号)が異なります。</p> <p>■ログインユーザの特定排出者コード:[000000000]</p> <p>■報告書に入力された特定排出者コード:[000000000]</p> <p>ログインユーザの特定排出者コードを記載してください。特定排出者コードが変更になった場合には、「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のヘルプデスク (http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/questions)」へご連絡ください。</p>
全体	
エラー	特定事業者全体に係る様式第2が複数登録されています。特定事業者全体として提出可能な様式第2は1ファイルのみです。不要なファイルを削除するか、「提供情報の範囲」を修正してください。
エラー	エネルギー管理指定工場等番号:[指定番号]に係る様式第2が複数登録されています。事業所として提出可能な様式第2は1ファイルのみです。不要なファイルを削除するか、「指定番号」を修正してください。
エラー	エネルギー管理指定工場等番号:[指定番号]の指定表が登録されていません。様式第2における指定番号を修正するか、指定表のファイルをアップロードしてください。

3. 省エネ法定期報告書(特定荷主) 入力・閲覧・編集(補正)画面

※入力エラーまたは警告がある場合は画面上部にメッセージが表示されます。

メッセージに従い内容を確認の上正しく入力してください。

区分	エラーメッセージ
共通メッセージ	
エラー	[情報項目名]には数値を入力してください。
エラー	[情報項目名]には整数値を入力してください。
エラー	[情報項目名]には日付(yyyymmdd)を入力してください。
エラー	[情報項目名]には郵便番号を入力してください。
エラー	[情報項目名]が最大文字数を超過しています。[最大文字数]以内で入力してください。
エラー	[情報項目名]が最大桁数を超過しています。入力単位にお間違いないか確認の上、[最大桁数]以内の数値を入力してください。
エラー	[未入力項目名]が未入力です。入力してください。
エラー	登録された報告書の様式が「温対法報告書様式第1(第4条関係)」と異なります。温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のHP(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/manual)掲載の様式で再度作成の上、ご提出ください。
エラー	主たる事業所管省庁が本報告書に対して処理日登録を行ったため、補正を完了できません。
表紙	
特定排出者番号(コード)	
エラー	現在ログインしているユーザの特定排出者コード(番号)と報告書に入力された特定排出者コード(番号)が一致しません。 ■ログインユーザの特定排出者コード:[000000000] ■報告書に入力された特定排出者コード:[000000000] ログインユーザの特定排出者コードを入力してください。特定排出者コードが変更になった場合には、「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のヘルプデスク(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/questions)」へご連絡ください。
特定荷主番号	
エラー	現在ログインしているユーザの特定荷主番号と報告書に入力された特定荷主番号が一致しません。 ■ログインユーザの特定荷主番号:[000000] ■報告書に入力された特定荷主番号:[000000] ログインユーザの特定荷主番号を入力してください。
細分類番号	
エラー	日本標準産業分類の細分類に存在しない細分類番号が入力されています。総務省で公表している現行の日本標準産業分類(http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類を入力してください。
エラー	記載されている主たる事業の名称と細分類番号が対応していません。総務省で公表している現行の日本標準産業分類(http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類をご確認の上、修正してください。
エラー	分類不能産業(9999)は、例えば無記名アンケートなどで記入が無く空欄の場合統計処理するときに使用するためのものです。事業者が行っている事業が分類不能ということはありません。総務省で公表している現行の日本標準産業分類(http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類をご確認の上、他の細分類番号を入力してください。
第9表	
排出量	
エラー	エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量が入力されていません。排出量を入力してください。
警告	エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量が昨年度の報告内容と比較して、1 桁以上かつ5%以上異なります。間違いありませんか。
権利利益請求、関連情報の有無	

区分	エラーメッセージ
エラー	<p>■権利利益請求の有無が選択されていない場合 「権利利益の保護に係る請求の有無」が選択されていません。温対法第21条の3第1項の権利利益の保護に係る請求を行わない場合には、「無」を選択してください。権利利益の保護に係る請求を行う場合には、様式第1の2「権利利益の保護に係る請求書」とともに、電子報告ではなく、紙媒体で提出先窓口へ報告書を提出してください。</p> <p>■その他の関連情報の提供の有無 「その他の関連情報の提供の有無」が選択されていません。いずれかを選択して下さい。</p>
権利利益請求の有無	
エラー	<p>温対法第21条の3第1項の権利利益の保護に係る請求を行う場合には、様式第1の2「権利利益の保護に係る請求書」とともに、電子報告ではなく、紙媒体で提出先窓口へ報告書を提出してください。</p>
第9表	
特定排出者コード(番号)	
エラー	<p>現在ログインしているユーザの特定排出者コード(番号)と報告書に入力された特定排出者コード(番号)が異なります。</p> <p>■ログインユーザの特定排出者コード:[000000000] ■報告書に入力された特定排出者コード:[000000000]</p> <p>ログインユーザの特定排出者コードを記載してください。特定排出者コードが変更になった場合には、「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のヘルプデスク(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/questions)」へご連絡ください。</p>
全体	
エラー	<p>特定事業者全体に係る様式第2が複数登録されています。特定事業者全体として提出可能な様式第2は1ファイルのみです。不要なファイルを削除してください。</p>

4. 省エネ法定期報告書(貨物) 入力・閲覧・編集(補正)画面

※入力エラーまたは警告がある場合は画面上部にメッセージが表示されます。

メッセージに従い内容を確認の上正しく入力してください。

区分	エラーメッセージ
共通メッセージ	
エラー	[情報項目名]には数値を入力してください。
エラー	[情報項目名]には整数値を入力してください。
エラー	[情報項目名]には日付(yyyymmdd)を入力してください。
エラー	[情報項目名]には郵便番号を入力してください。
エラー	[情報項目名]が最大文字数を超過しています。[最大文字数]以内で入力してください。
エラー	[情報項目名]が最大桁数を超過しています。入力単位にお間違いないか確認の上、[最大桁数]以内の数値を入力してください。
エラー	[未入力項目名]が未入力です。入力してください。
エラー	登録された報告書の様式が「温対法報告書様式第1(第4条関係)」と異なります。温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度の HP(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/manual)掲載の様式で再度作成の上、ご提出ください。
エラー	主たる事業所管省庁が本報告書に対して処理日登録を行ったため、補正を完了できません。
表紙	
特定排出者番号(コード)	
エラー	現在ログインしているユーザの特定排出者コード(番号)と報告書に入力された特定排出者コード(番号)が一致しません。 ■ログインユーザの特定排出者コード:[000000000] ■報告書に入力された特定排出者コード:[000000000] ログインユーザの特定排出者コードを入力してください。特定排出者コードが変更になった場合には、「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のヘルプデスク(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/questions)」へご連絡ください。
特定輸送事業者指定番号	
エラー	現在ログインしているユーザの特定輸送事業者指定番号と報告書に入力された特定輸送事業者指定番号が一致しません。 ■ログインユーザの特定輸送事業者指定番号:[0000000000] ■報告書に入力された特定輸送事業者指定番号:[0000000000] ログインユーザの特定輸送事業者指定番号を入力してください。
細分類番号	
エラー	日本標準産業分類の細分類に存在しない細分類番号が入力されています。総務省で公表している現行の日本標準産業分類(http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類を入力してください。
エラー	分類不能産業(9999)は、例えば無記名アンケートなどで記入が無く空欄の場合統計処理するときを使用するためのものです。事業者が行っている事業が分類不能ということはありません。総務省で公表している現行の日本標準産業分類(http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類をご確認の上、他の細分類番号を入力してください。
貨物輸送区分	
エラー	貨物輸送区分は、1～4の数字で入力してください。
第9表	
排出量	
エラー	エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量が入力されていません。排出量を入力してください。
警告	エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量が昨年度の報告内容と比較して、1 桁以上かつ5%以上異なります。間違いありませんか。
権利利益請求、関連情報の有無	

区分	エラーメッセージ
エラー	<p>■権利利益請求の有無が選択されていない場合 「権利利益の保護に係る請求の有無」が選択されていません。温対法第21条の3第1項の権利利益の保護に係る請求を行わない場合には、「無」を選択してください。権利利益の保護に係る請求を行う場合には、様式第1の2「権利利益の保護に係る請求書」とともに、電子報告ではなく、紙媒体で提出先窓口へ報告書を提出してください。</p> <p>■その他の関連情報の提供の有無 「その他の関連情報の提供の有無」が選択されていません。いずれかを選択して下さい。</p>
権利利益請求の有無	
エラー	<p>温対法第21条の3第1項の権利利益の保護に係る請求を行う場合には、様式第1の2「権利利益の保護に係る請求書」とともに、電子報告ではなく、紙媒体で提出先窓口へ報告書を提出してください。</p>
温対法 様式第2	
特定排出者コード(番号)	
エラー	<p>現在ログインしているユーザの特定排出者コード(番号)と報告書に入力された特定排出者コード(番号)が異なります。</p> <p>■ログインユーザの特定排出者コード:[000000000] ■報告書に入力された特定排出者コード:[000000000]</p> <p>ログインユーザの特定排出者コードを記載してください。特定排出者コードが変更になった場合には、「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のヘルプデスク(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/questions)」へご連絡ください。</p>
全体	
エラー	<p>特定事業者全体に係るファイルが複数枚提出されています。特定事業者全体として提出可能な様式第2は1ファイルのみです。不要なファイルを削除してください。</p>

5. 省エネ法定期報告書(旅客) 入力・閲覧・編集(補正)画面

※入力エラーまたは警告がある場合は画面上部にメッセージが表示されます。

メッセージに従い内容を確認の上正しく入力してください。

区分	エラーメッセージ
共通メッセージ	
エラー	[情報項目名]には数値を入力してください。
エラー	[情報項目名]には整数値を入力してください。
エラー	[情報項目名]には日付(yyyymmdd)を入力してください。
エラー	[情報項目名]には郵便番号を入力してください。
エラー	[情報項目名]が最大文字数を超過しています。[最大文字数]以内で入力してください。
エラー	[情報項目名]が最大桁数を超過しています。入力単位にお間違いないか確認の上、[最大桁数]以内の数値を入力してください。
エラー	[未入力項目名]が未入力です。入力してください。
エラー	登録された報告書の様式が「温対法報告書様式第1(第4条関係)」と異なります。温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度の HP(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/manual)掲載の様式で再度作成の上、ご提出ください。
エラー	主たる事業所管省庁が本報告書に対して処理日登録を行ったため、補正を完了できません。
表紙	
特定排出者番号(コード)	
エラー	現在ログインしているユーザの特定排出者コード(番号)と報告書に入力された特定排出者コード(番号)が一致しません。 ■ログインユーザの特定排出者コード:[000000000] ■報告書に入力された特定排出者コード:[000000000] ログインユーザの特定排出者コードを入力してください。特定排出者コードが変更になった場合には、「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のヘルプデスク(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/questions)」へご連絡ください。
特定輸送事業者指定番号	
エラー	現在ログインしているユーザの特定輸送事業者指定番号と報告書に入力された特定輸送事業者指定番号が一致しません。 ■ログインユーザの特定輸送事業者指定番号:[0000000000] ■報告書に入力された特定輸送事業者指定番号:[0000000000] ログインユーザの特定輸送事業者指定番号を入力してください。
細分類番号	
エラー	日本標準産業分類の細分類に存在しない細分類番号が入力されています。総務省で公表している現行の日本標準産業分類(http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類を入力してください。
エラー	分類不能産業(9999)は、例えば無記名アンケートなどで記入が無く空欄の場合統計処理するときを使用するためのものです。事業者が行っている事業が分類不能ということはありません。総務省で公表している現行の日本標準産業分類(http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類をご確認の上、他の細分類番号を入力してください。
旅客輸送区分	
エラー	旅客輸送区分は、1～4の数字で入力してください。
第9表	
排出量	
エラー	エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量が入力されていません。排出量を入力してください。
警告	エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量が昨年度の報告内容と比較して、1 桁以上かつ5%以上異なります。間違いありませんか。
権利利益請求、関連情報の有無	

区分	エラーメッセージ
エラー	<p>■権利利益請求の有無が選択されていない場合 「権利利益の保護に係る請求の有無」が選択されていません。温対法第21条の3第1項の権利利益の保護に係る請求を行わない場合には、「無」を選択してください。権利利益の保護に係る請求を行う場合には、様式第1の2「権利利益の保護に係る請求書」とともに、電子報告ではなく、紙媒体で提出先窓口へ報告書を提出してください。</p> <p>■その他の関連情報の提供の有無 「その他の関連情報の提供の有無」が選択されていません。いずれかを選択して下さい。</p>
権利利益請求の有無	
エラー	<p>温対法第21条の3第1項の権利利益の保護に係る請求を行う場合には、様式第1の2「権利利益の保護に係る請求書」とともに、電子報告ではなく、紙媒体で提出先窓口へ報告書を提出してください。</p>
温対法 様式第2	
特定排出者コード(番号)	
エラー	<p>現在ログインしているユーザの特定排出者コード(番号)と報告書に入力された特定排出者コード(番号)が異なります。</p> <p>■ログインユーザの特定排出者コード:[000000000] ■報告書に入力された特定排出者コード:[000000000]</p> <p>ログインユーザの特定排出者コードを記載してください。特定排出者コードが変更になった場合には、「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のヘルプデスク (http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/questions)」へご連絡ください。</p>
全体	
エラー	<p>特定事業者全体に係るファイルが複数枚提出されています。特定事業者全体として提出可能な様式第2は1ファイルのみです。不要なファイルを削除してください。</p>

6. 省エネ法定期報告書(航空) 入力・閲覧・編集(補正)画面

※入力エラーまたは警告がある場合は画面上部にメッセージが表示されます。

メッセージに従い内容を確認の上正しく入力してください。

区分	エラーメッセージ
共通メッセージ	
エラー	[情報項目名]には数値を入力してください。
エラー	[情報項目名]には整数値を入力してください。
エラー	[情報項目名]には日付(yyyymmdd)を入力してください。
エラー	[情報項目名]には郵便番号を入力してください。
エラー	[情報項目名]が最大文字数を超過しています。[最大文字数]以内で入力してください。
エラー	[情報項目名]が最大桁数を超過しています。入力単位にお間違いないか確認の上、[最大桁数]以内の数値を入力してください。
エラー	[未入力項目名]が未入力です。入力してください。
エラー	登録された報告書の様式が「温対法報告書様式第1(第4条関係)」と異なります。温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のHP(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/manual)掲載の様式で再度作成の上、ご提出ください。
エラー	主たる事業所管省庁が本報告書に対して処理日登録を行ったため、補正を完了できません。
表紙	
特定排出者番号(コード)	
エラー	現在ログインしているユーザの特定排出者コード(番号)と報告書に入力された特定排出者コード(番号)が一致しません。 ■ログインユーザの特定排出者コード:[000000000] ■報告書に入力された特定排出者コード:[000000000] ログインユーザの特定排出者コードを入力してください。特定排出者コードが変更になった場合には、「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のヘルプデスク(http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/questions)」へご連絡ください。
特定輸送事業者指定番号	
エラー	現在ログインしているユーザの特定輸送事業者指定番号と報告書に入力された特定輸送事業者指定番号が一致しません。 ■ログインユーザの特定輸送事業者指定番号:[0000000000] ■報告書に入力された特定輸送事業者指定番号:[0000000000] ログインユーザの特定輸送事業者指定番号を入力してください。
細分類番号	
エラー	日本標準産業分類の細分類に存在しない細分類番号が入力されています。総務省で公表している現行の日本標準産業分類(http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類を入力してください。
エラー	分類不能産業(9999)は、例えば無記名アンケートなどで記入が無く空欄の場合統計処理するときを使用するためのものです。事業者が行っている事業が分類不能ということはありません。総務省で公表している現行の日本標準産業分類(http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)の細分類をご確認の上、他の細分類番号を入力してください。
第9表	
排出量	
エラー	エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量が入力されていません。排出量を入力してください。
警告	エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量が昨年度の報告内容と比較して、1 桁以上かつ5%以上異なります。間違いありませんか。
権利利益請求、関連情報の有無	

区分	エラーメッセージ
エラー	<p>■権利利益請求の有無が選択されていない場合 「権利利益の保護に係る請求の有無」が選択されていません。温対法第21条の3第1項の権利利益の保護に係る請求を行わない場合には、「無」を選択してください。権利利益の保護に係る請求を行う場合には、様式第1の2「権利利益の保護に係る請求書」とともに、電子報告ではなく、紙媒体で提出先窓口へ報告書を提出してください。</p> <p>■その他の関連情報の提供の有無 「その他の関連情報の提供の有無」が選択されていません。いずれかを選択して下さい。</p>
権利利益請求の有無	
エラー	温対法第21条の3第1項の権利利益の保護に係る請求を行う場合には、様式第1の2「権利利益の保護に係る請求書」とともに、電子報告ではなく、紙媒体で提出先窓口へ報告書を提出してください。
第9表	
特定排出者コード(番号)	
エラー	<p>現在ログインしているユーザの特定排出者コード(番号)と報告書に入力された特定排出者コード(番号)が異なります。</p> <p>■ログインユーザの特定排出者コード:[000000000]</p> <p>■報告書に入力された特定排出者コード:[000000000]</p> <p>ログインユーザの特定排出者コードを記載してください。特定排出者コードが変更になった場合には、「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度のヘルプデスク (http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/questions)」へご連絡ください。</p>
全体	
エラー	特定事業者全体に係るファイルが複数枚提出されています。特定事業者全体として提出可能な様式第2は1ファイルのみです。不要なファイルを削除してください。